※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)基礎英語	2	第１学年	Listening Complete 1 基礎完成ノート LEAP Basic LEAP Basic 活用ノート１ LEAP Basic 活用ノート２

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語を使う際に必要な４技能（Listening、Reading、Speaking、Writing）において骨格となる英語の基礎的な構造・基礎的な文法を中心に学習します。
・また、上記で学習した構造・文法を使って、毎回言語活動を行い、自分の意見を正確に表現できることが目標です。
・予習、復習をしっかり行って、使える英語を身につけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・簡単な英文の意味を聞き取ることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	・短い英文を読んで、情報や考えなどを理解し，概要や要点をとらえることができる。	・学習した内容を使って、簡単な英語で質疑応答ができる。	・事前に準備すれば、短い英文で発表ができる。	・学習した語彙や文法などを使って、自分の言いたいことを短い英文で表現できる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。	聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを他者と話したり、発表したり、書いたりして表現している。	言語やその背景にある文化に対する関心を持ち、主体的、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 人称代名詞・be 動詞 Lesson 2 前置詞 Lesson 3 否定文 Lesson 4 There 構文	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査・課題
		話すこと （やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	中間考査			
	Lesson 5 過去形 Lesson 6 進行形 Lesson 7 現在完了 Lesson 8 受動態	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査・課題
		話すこと （やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	期末考査			
2 学期	Lesson 9-10 助動詞 Lesson 11 不定詞 Lesson 12 動名詞	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査・課題
		話すこと （やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。	定期考査 課題・小テスト

※令和４年度以降入学生用

			c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	
	中間考査			
	Lesson13 that 節 Lesson14-15 分詞 Lesson 16 形容詞節 Lesson 17 並列	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査・課題
		話すこと（発表）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	期末考査			
3 学期	Lesson18-20 比較	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査・課題
		話すこと（やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度